

# Givaudan<sup>®</sup>

ENGAGING  
THE  
SENSES

## 詳細情報

このエグゼクティブ・サマリーが皆さまのお役に立てるものであることを願っています。

皆さまのご意見・ご質問をお待ちしております。  
送り先:

一般的なお問合せ:

[julie.monnet@givaudan.com](mailto:julie.monnet@givaudan.com)

フレーバー部門へのお問合せ:

[ingrid.janson@givaudan.com](mailto:ingrid.janson@givaudan.com)

フレグランス部門へのお問合せ:

[linda.harman@givaudan.com](mailto:linda.harman@givaudan.com)

サステナビリティ報告書の全文をご覧になるには  
[www.givaudan.com](http://www.givaudan.com) にアクセスするか以下のQR  
コードを読み取ってください。



サステナビリティ報告書 2012

## エグゼクティブ・サマリー

## ご挨拶

ジボタンは世界最大の香料メーカーとして、これからも未来を創造していきます。私たちは新しい製品を開発することにより、取引先が消費者の食生活、健康、そして生活の質を向上していく努力を支え、将来に妥協することなく今日の消費者のニーズを満たしていくお手伝いをします。

2012年の成果は、私たちが成し遂げた前進を実証しています。今日、包括的サステナビリティ・プログラムはジボダンの運営上不可欠なものであり、ジボダンのバリューチェーン全面にわたるサステナビリティ原則の原動力となっています。それにはステークホルダーの関わりが欠かせません。

2012年が順風満帆な1年だったわけではありません。世界経済の不透明感、主原料の供給に対する継続的な圧力により、事業は打撃を受けました。しかし、サステナビリティに関する今日の課題に取り組むことによって、複雑なサプライチェーンとのより深くより強固な関係をタイムリーに築く機会が生まれます。それが長期的には競争上の優位性や、取引先に対する価値となっていくことでしょう。

サステナビリティ目標に近づいていく中で、また新たな課題に気づき、私たちは前進を続けていきます。すべてのステークホルダーの皆様のご協力に心からの感謝をするとともに、今後とも一層の厚情を賜りますよう、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



G. Andrieu

最高経営責任者、ジル・アンドリエール



Joe Labbe

人事部、環境・健康・安全部グローバル部長、ジボタン・サステナビリティ・プログラム委員長、ジョー・ファアップリ

## ジボタンについて

ジボタンのマーケットシェアは約25%、当業界大手としての地位は、すべての主要市場におけるセールスとマーケティングの存在に支えられています。ジボタンが事業展開する国は100を越え、40カ国以上に拠点を置いています。

本社:  
**ヴェルニエ**  
スイス

製造拠点  
**33**

フレグランス部門 **47%**  
フレーバー部門 **53%**

世界の拠点数  
**81**

部門ごとのグループセールス

発展市場 **44%**  
成熟市場 **56%**

世界の業界マーケットシェア(概数)

**25%**

市場ごとのグループセールス

9,124 正社員数

**9,124名**

# 本報告書について

このサステナビリティ報告書のエグゼクティブ・サマリーは、2012年のサステナビリティに関するジボダンの成果について関心を持つ多様なステークホルダーの皆様がおられることをふまえ、8カ国語で作成されました。

英語版のサステナビリティ報告書は、グローバル・レポーティング・イニシアチブ (GRI) によるG3.1サステナビリティ・レポーティング・ガイドラインのB+レベルに準じて作成され、[www.givaudan.com](http://www.givaudan.com)でインタラクティブPDF形式でご覧いただけます。

でインタラクティブPDF形式でご覧いただけます。ジボダンのサステナビリティ・プログラムは、私たちのバリューチェーンの中のステークホルダーの皆様とのやり取りを通じ、皆様とジボダンにとって重要な課題をもとに構築されています。サステナビリティ・プログラムのそれぞれの柱に関連する5つのセクションに分けて、本年度の成果を報告しています。

## 原材料 サプライにおける責任

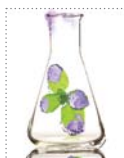


## 従業員 目的のある熱意



## 技術革新 と開発

持続可能な商品を届ける



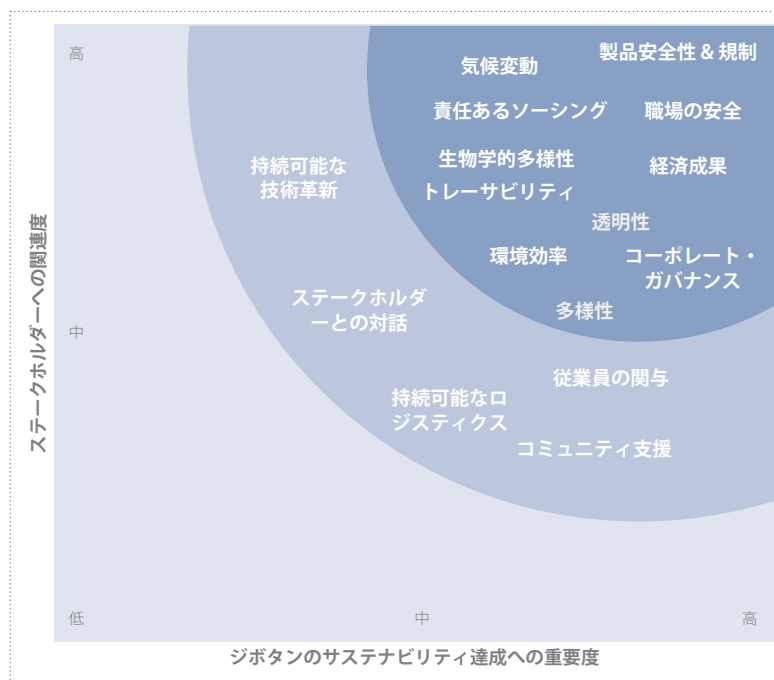
## オペレーション 優れた運営方法の推進



## 取引先と マーケット 製品の影響



# ジボダンのサステナビリティ・プログラムについて



## リスク&重要度分析

ステークホルダーの皆様とのサステナビリティの問題に関する計画的な対話を持ち、サステナビリティ・プログラムの取り組みの優先順位を決定することを目的として、重要度マトリックスを継続的に用いています。

## バリューチェーンの理解

バリューチェーンの各段階での悪影響を特定し軽減することを目指すとともに、関係する地域コミュニティに対して良い効果をもたらすよう努力しています。

## 重要な問題へのステークホルダーの関与

2012年には、取引先、サプライヤー、従業員、地域コミュニティ、株主&投資者、公的機関&監督機関という6つの主要なステークホルダーのグループとの計画的な対話を行いました。

また、多くの原料持続可能性の問題への私たちの取り組みを知っていただくために、以下の組織とともに一連の戦略的な協力を行いました。





本年度の成果

## 原材料

サプライにおける責任

ジボタンでは、環境を守り、コミュニティの発展と生活の向上を促進し、そして貴重な資源の効率的な使用を保護するような方法によって原料を調達しています。

### 2012年の実績ハイライト

- サプライヤー63社が監査を受け、サプライヤー106社がSedex\*に参加。そのうち71社が自己評価調査を完了。
- サプライヤーをシンガポールでのエイム-プログレス責任ある調達フォーラムに招待。
- フランスのラベンダー供給と伝統を守る協調的アプローチ
- プログラム開始以後、マダガスカルに11校の学校を新設。

\* サプライヤー倫理データ・エクスチェンジ (Supplier Ethical Data Exchange)

### ラベンダー供給の確保

ジボタンでは、フランスの生産者協同組合「France Lavande」、フランス芳香性植物研究組織「CRIEPPAM」との三者関係を確立し、ラベンダー生産を脅かしている細菌性の病気の蔓延と闘うためのサプライチェーン全体での協調的アプローチを構築しています。



### パーム油における進展

ジボタンでは、追跡可能なパーム油とその派生物の入手可能性、および将来的な商業的利用の可能性について慎重にモニタリングしています。2012年、ジボタンで使用するパーム油の100%を「Book & Claim」認証の環境にやさしいパーム (Green Palm) にするとともに、認証パーム油の使用を促進するようサプライヤーとの協力を続けています。

### ベチバーのフェアトレード支援

ジボタンがハイチから購入している大量のベチバー油は、独立系オーガニック・フェアトレード認定企業「ECOCERT」により、オーガニックおよびフェアトレードの認定を受けました。

### バニラ・プログラムによる付加価値

ジボタンの倫理的バニラ調達プログラムでは、マダガスカルのパニラ農家を支援することにより、マダガスカルからの高品質なバニラの持続可能かつ追跡可能な供給を継続的に確保しています。2012年、ジボタンでは3校の学校建設のための資金援助を行い、支援した学校の数は合計11校にのぼります。また、ダム1基および用水路建設、8本の井戸の設置を含むインフラ整備プロジェクトを支援し、5000名以上の村民に清潔な水が供給できるようになりました。





本年度の成果

## 従業員

目的のある熱意

私たちのサステナビリティ構想はジボタンの従業員のサポートなくして実現することはできません。ジボタンは、従業員がこれまで以上に持続可能な社会の実現に貢献する力を持ち、自らの成果に誇りを持てるよう願っています。

### 2012年の実績ハイライト

- 「ゼロは可能 (Zero is Possible\*)」プログラムの一環である SafeStart™は、14拠点を新たにに加え、35拠点で現在研修中。
- 休業災害度数率 (LTIR) を2009年基準値と比較して57%削減。
- グリーン・チームへのさらなる組み込みと支援。
- 多様性行動計画の一部としてのワーク・ライフ・バランスアプローチの立ち上げ。
- 慈善活動への継続的支援。

\*ジボタン行動安全プログラム



### グリーンチームの成果の奨励

12月、ジボタンエグゼクティブ・コミッティーにより選考された2チームがグリーン・チーム賞を受賞しました。ジボダンブラジルのジャグアレサイトは、低所得女性のための起業家所得創出プロジェクトと組み合わせた廃棄物削減、フランスのアルジャントウイユサイトは、フランス持続可能な発展週間の支援において受賞となりました。受賞各チームはトロフィーに加え、2013年のサステナビリティに関する取り組みのための資金10,000スイスフランを授与されました。

### バランスのとれたアプローチ

ジボタンのワーク・ライフ・バランスへのコミットメントを説明し支持する意見表明報告書を発表しました。すでに多くの拠点でこの取り組みをサポートする様々な活動を整えており、ジボタンでは、ワーク・ライフ・バランスの問題に直面している従業員が上司と相談することに抵抗を感じることなく、有効な解決策を提案できる環境づくりを目指しています。

### 上海での移住者の子どもたちのサポート

ジボタンのボランティアは「Roots and Shoots」という地元NGOが運営する2つのKidStrongプログラムに参加しています。プログラムのひとつは栄養状態、もうひとつは眼の健康に重点的に取り組んでいます。ジボタンの専門家がボランティアで栄養について教えたり、別の学校では目の保護について教えたりしています。また、視力検査や眼鏡のための資金援助の他、子どもたちがタンパク質をより多く摂取できるよう資金援助も行なっています。

### ゼロへのカウントダウン

ジボタンでは、従業員1,000人あたり休業災害 (LTI) 1名以下という2020年安全の節目、およびLTIゼロという最終目標に向けて大きな前進を続けています。2012年、ジボタンの2009年基準値と比較して57%の改善を達成し、現在、計画より1年前倒して成果を挙げています。

\* LTIは、労働安全衛生管理局の公式定義に準じます。



本年度の成果

## 革新と開発

持続可能な商品を届ける

ジボタン製品を100%「持続可能な設計」とするという長期的目標のもと、ジボタンの革新と開発チームは、2012年、ソリューションや新技術の開発、プロセスを発見する努力を続けてきました。

### 2012年の実績ハイライト

- フレグランス部門では REACHに完全準拠。2013年も登録予定。
- 2013年までに、ヘルス・ウェルネス製品における1億スイスフランの売上の追加的伸びの予測を上回る勢い。
- すべての香料原料の生物分解性スクリーニングを完了。
- KeratinoSens™ (皮膚感作性を調べるためのin-vitro試験法) は業界基準にする方向で検討中。
- SAPベースの世界的規制コンプライアンスエンジンの新開発。



### 砂糖に代わる甘味料

取引先の製品の砂糖使用量の削減を手助けするため、私たちは天然甘味料の味を改善し、砂糖により近い味の商品を開発するためのさまざまなツールを作り出し、商品化してきました。私たちの味覚研究により、天然甘味料には苦味だけでなく複雑な範囲のオフフレーバーが関わっていることが示されています。そういった問題に対処するために、ジボタンのマスキング・ツールが役立てられています。

### 環境にやさしい化学の採用

環境にやさしい化学技術を用いることにより、設計および製造プロセスにおけるエネルギー、材料、水の使用を最適化し、分子レベルでの汚染を防ぎます。ジボタンでは、2012年の事業全体にわたり環境にやさしい化学原則を積極的に採用してきました。そういった活動により、全体として、より環境にやさしいプロセス、排出ガス削減、より良い持続可能なポジションへ到達するという私たちの願いへ向かって前進しています。

### 香料材料の生物分解性

2012年、スイス、ジボダンヴェルニエの生態毒性研究所では、香料物質の生物分解性に対する理解を深め、私たちの新しい分子プログラムやREACH2013登録を目的とした86の生物分解性実験を完了しました。ジボタンでは、これまでに天然材料を含むすべての香料原料の生物分解性スクリーニングを終了し、さらに評価を必要とする材料に関する調査を進めるプログラムが整備されています。

### in-vitro実験の能力向上

ジボタンのKeratinoSens™ in-vitro皮膚感作性試験は、業界基準となりつつあります。一方、魚への香料物質の生態蓄積性を評価する方法を含め、in-vitro実験の能力を向上させてきました。それらは大量の魚を必要とする生物濃縮研究に代わるものとして提案されてきました。





本年度の成果

## 事業運営

優れた運営方法の推進

優れた運営方法の推進は私たちの事業の要です。環境や従業員の健康や幸福、またジボタンが事業を展開するコミュニティを損なうことなく、フレーバーやフレグランスを製造することが私たちジボタンの責任であると考えています。

### 2012年の実績ハイライト

製品1トンあたり2009年基準値との比較:

- エネルギー消費量11.5%削減。
- 水道水および地下水使用量9.6%削減。
- 直接的・間接的二酸化炭素排出量16.6%削減。
- 埋め立ておよび焼却廃棄物総重量13.1%減少。



## CO<sub>2</sub> 排出量 (メートルトン)

ジボタンは、営業生産拠点でのエネルギー絶対消費量を削減し、2009年基準値比較において生産量1トンあたりのエネルギー効率は、2011年と比較して11.5%の改善となりました。1トンあたりのCO<sub>2</sub>排出量は、2009年基準値と比較して16.6%削減し、2009年から2012年の期間におけるCO<sub>2</sub>の絶対排出量の1.5%削減となりました。



## 廃棄物の発生と処理

2020年の15%の改善目標を設定して以来初めて、生産1トンあたりの焼却および埋め立て廃棄物の量が減少しました。基準値との比較で13.1%の削減を達成しました。42.9%から53.5%へと2009年以来、廃棄物発生量全体で10%以上リサイクルの割合が増加しています。

## 水の使用

2009年基準値と比較して、水道水および地下水使用効率は9.6%の改善を達成しました。2020年の目標は15%としています。2012年、ある製造拠点において、生産がより設備の整った拠点への移転された後、大きく冷却水の摂取量を削減しました。結果として、ジボタンの水の総使用量は大きく減少し、前年度比19%減を達成しました。

## 関連活動の二酸化炭素排出量

温室効果ガス (GHG) プロトコルに沿って、ジボタンではデータを収集し、さらに輸送、包装および従業員の通勤や出張についてのモニタリングに基づいたプログラムを開発することによって、3つの主要な貢献活動を確定しました。

活動	CO <sub>2</sub> 排出量 (メートルトン)
製品の輸送	44,000
最終製品の包装	50,500
従業員の通勤	14,700
飛行機による出張	12,000



本年度の成果

## 取引先とマーケット

製品の影響

取引先とパートナーシップによって、社内外の知識を構築し、さらに製品のライフサイクル全体にわたるサステナビリティに関する共通の課題に対して対策を取ることができます。

### 2012年の実績ハイライト

- コスメティック・エグゼクティブ・ウィメン (CEW) エコ・ビューティー賞のスポンサーシップの英国への拡大。
- エム-プロGRESS責任あるソーシング会議の共同開催。
- 全てのジボタン製造拠点で現在Sedexに参加。



### 倫理賞の実績

コスメティック会社LushとEthical Consumer誌と共同で表彰プログラムが立ち上げられました。化粧品や家庭用製品の原料の動物テストの早期停止を目的に設けられたこの賞には、15カ国から30以上の応募がありました。ジボタンは、KeratinSens™皮膚感作性テストの開発における成果を評価され科学賞において最終選考に残りました。



### フレーバーの見える化

ジボタンでは、最新のグローバル・フレーバー言語「SenseIt™ Mouthfeel」を立ち上げ、製品の脂肪含有量を減らすことを目指す取引先の手助けをしています。文化や言語の壁を乗り越え、このユニークなツールを用いることで、消費者の欲求、製品の品質、そしてフレーバリストの創作物の間を効果的につなぐことができます。

### 食文化の理解

地域の食文化を理解することにより、消費者の要求に合わせたエキゾチックなフレーバーや、伝統的なフレーバー、地元で親しまれたフレーバーなどを届けられるようになります。本物らしい味が求められる、ということは非常に地元に着した嗜好に入り込んでいくことを意味します。

ジボタンのフレーバリストは、多種多様な料理を試食し、食べもののづくりに関連するプロセスや反応についての科学的観点からより理解を深めてきました。この知識が、メーカーが健康的でおいしい製品を作り出すことができる魅力的なフレーバーへと活かされています。

### 責任あるソーシングにおける優良事例の公開

ジボタンでは、責任あるソーシング基準の普及を目的とした責任あるソーシング会議をエム-プロGRESSと共同開催しました。会議には、フレグランス、食料品・飲料サプライヤーや日用消費財 (FMCG) メーカーなどからの代表者約100名が出席しました。食品業界の主要な人々と並び、ジボタンアジア・パシフィック地域生産/購買/物流責任者パラジ・パドマナバンが基調演説者を務めました。

